



あなたの、そばに。

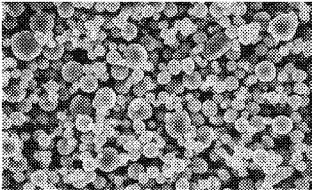
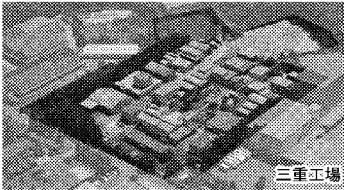
www.furukawa-sky.co.jp

「アルミニウム」は、どんな夢を見せてくれるんだろう。
軽量で、リサイクル性に優れたアルミニウム。
私たち古河スカイは日本最大のアルミ圧延メーカーとして、アルミニウムのもつ無限の可能性を拡大しながら地球時代にふさわしい循環型社会づくりに貢献しています。

古河スカイ株式会社
〒101-8970 東京都千代田区外神田4丁目14番1号 秋葉原UDX12階 TEL.03-5295-3800(代) FAX.03-5295-3760

アルミニウム・パウダー

日本で最初にアルミニウム粉を生産。(当社調べ)
これからの技術磨き、高品質な製品でお客様と時代の要望に応えます。

ISO9001・14001 認証取得

ミナルコ株式会社
MINALCO

本社：〒590-0061 堺市堺区御橋町1丁目1-1 ☎072(224)2101 FAX072(224)2105
三重工場：〒518-0033 三重県伊賀市大野木2126番地 http://www.minalco.co.jp

新発売 アルミの常識を打ち破る

アルミ用研削砥石

アルミ13 ユーザー

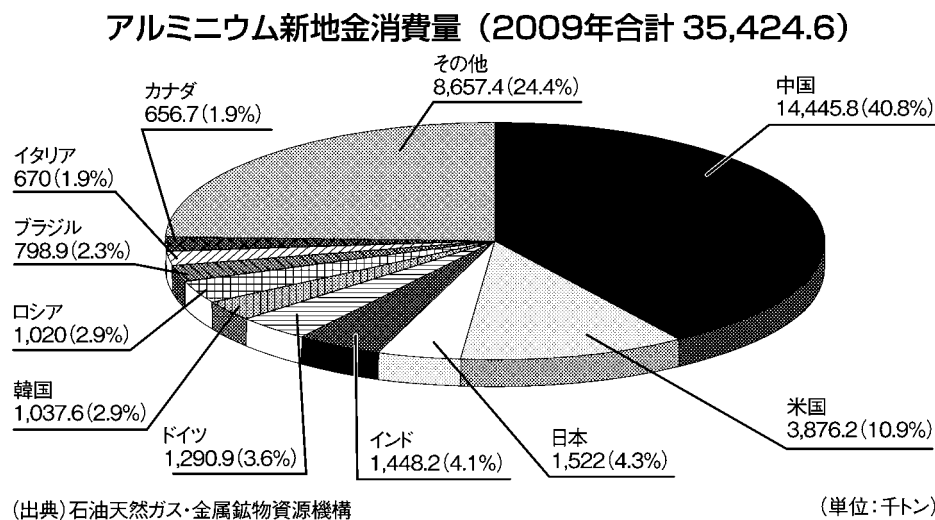
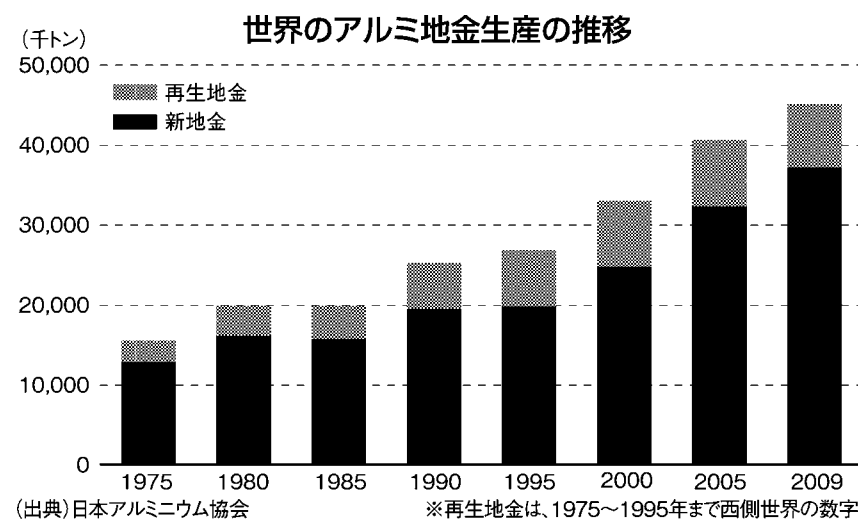
(主な用途)
アルミなどのバリ取り、表面研削

サイズ: 100×6×15、180×6×22

サンプルご用命のお客様は、
弊社ホームページまで <http://www.newregiston.co.jp/>

NRS ニューレジストン株式会社。

軽さと強さで 用途広がる アルミニウム



人口増加や中国やインドなど新興国の台頭を受け、世界のアルミニウム地金の生産は右肩上がりが増え続けている。市場としての日本は、少子高齢化を背景に内需が減少傾向にあるとはいえ、アルミニウム新地金で中国・米国に次いでインド

新興国で需要旺盛 モバイル機器や車にも

鉄道車両や自動車、電子機器、建築、飲料容器など、身近なものに金属材料であるアルミニウムが使われている。工業化から120年と、銅や鉄などに比べ新しい金属材料だが、年々用途が広がっている。軽くて強く錆びにくいという特徴に加え、合金としてさまざまな形状に加工することもでき、新たな用途開拓が進む。資源・エネルギー問題を背景とした省エネルギー製品の開発でも、アルミ素材の特徴を生かしたモノづくりが進む。



省エネにも貢献 CO₂ 排出削減効果

近年、資源・エネルギー問題の深刻化を背景に、消費電力の少ない電気製品といった省エネ製品に対する需要が高まる。こうしたなか、発光ダイオード(LED)電球に熱を伝えやすいアルミニウムが放熱部材として、また軽量で耐食性に優れていることからモジュールのフレームとしても使用されるようになってきた。

優れた性質で応用範囲が拡大するアルミニウム

海外に目を転じると、アジアを中心とした新興国の需要が旺盛で、市場が拡大。国内製造業が海外生産を拡大する中で、アルミメーカーも海外拠点拡充に乗り出している。アジアでは自動車や家電の販売が急速に伸び、日系メーカーがアジアへ生産拠点を移す動きが加速。材料を供給するアルミ圧延会社も、ユーザーからの要望に応えるため、アジア進出やアジア生産拠点を増強し、設備投資を積極化している。

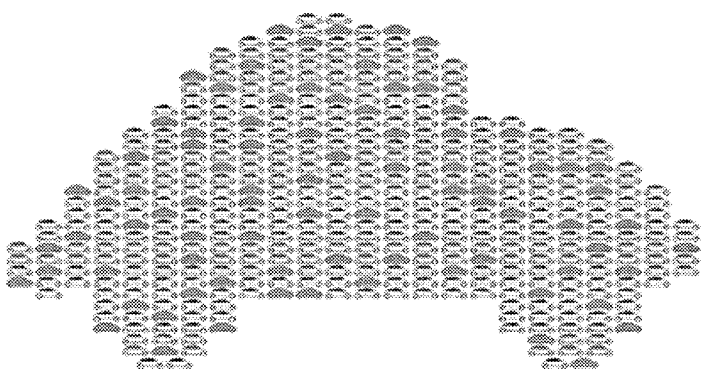
アルミニウムは単位重量あたりの強度が大きい。そのため、新幹線やスポーツカーなどの輸送分野、建築物などで使われる。また、重金属のように毒性が無く腐食しにくいことから、衛生面で安心な材料としても使われている。情報技術の進歩により、爆発的に普及した携帯電話やノートパソコンなどのモバイル機器には、リ



熱間圧延の様子
(写真は2点とも古河スカイ提供)

これまで主要部材に鋼が使われてきた自動車分野にも、アルミニウムへの置き換えが進む。例えばフロント・リアブレーキにアルミシリンドラーが採用され、サスペンションの一部やフロントバンパーにアルミフォースにも使用されている。さらに、サスペンションアームといった重要な部材としても使用されるようになってきた。

アルミニウム・ダイエット。



アルミニウムは軽量な金属です。アルミニウムの比重は2.7で鉄(7.8)や銅(8.9)の約3分の1という軽さ。つまり、軽量なので移動や輸送の分野でエネルギー効率の良さを生み出します。この特性を最大限に活用しようと、最近では自動車部品のアルミ化が急速に進んでいます。またアルミニウムはリサイクルの優等生。自動車でのアルミ材の再生率も高くリサイクルの面からも大きな注目を集めています。これからのモノタリゼーションを支えるエコマテリアルとして、日本軽金属はアルミニウムの可能性を拡大しながら、新しい自動車用アルミ材の開発を進めています。

アルミの軽ウザ。

自動車のアルミ化・軽量化が加速しています。
車体重量を軽減することで、
ガソリンの節約、排出ガスの抑制、
地球温暖化の防止にも役立ちます。
こうした環境にやさしい自動車づくりをサポートすることも、
三菱アルミニウムの重要な仕事のひとつです。

